

奈良県再生可能エネルギー等導入推進事業評価委員会 (第5回) 議事要旨

開催日時 平成27年12月25日(金) 14時00分～15時00分

場 所 奈良商工会議所

出席者

- (1) 委員：阪元勇輝委員長、木村玲欧委員、遊津隆義委員
- (2) 県：エネルギー政策課長、エネルギー政策課職員 4名

議事

- (1) 第5次配分案について
- (2) その他

委員からの主な意見等

委員／事務局	発言内容
委員	今回から採択基準を優先項目2個から1個にしているが、この結果が開示されたときに、今まで採択されなかった自治体に不公平感はないか。要望の内容を見ると今まで採択してきた箇所と大きな違いは無いように感じるが、少し工夫して優先項目2個になるように指導できないか。
事務局	優先項目1個で採択するというのは、前回から検討はしていたが、前回の時点では優先項目1個に変える対外的な理由が無かった。 今回、募集するにあたっては、照会段階から優先項目1個でも提出可能というお知らせはしており、個別にも連絡はしているので、納得はしていただけたと考えている。
委員	理由がつけられるのであれば問題ない。
委員	基準を引き下げているのに、2ヶ所しか出てこなかったのか。
事務局	前回委員会からの日数も短く、かなりタイトなスケジュールで照会したことや、時期的に市町村によっては当初予算要求が終わっている場合もあることなどが影響していると思われる。
委員	県の施設の配分額増加については、どのような内容か。

委員／事務局	発 言 内 容
事務局	実施設計が終わった段階であるが、2箇所共総合庁舎ということで、いろいろな部署で電気を使う必要があり、配線工事等の費用が標準的なモデルよりも高くなってしまいう等の理由である。
委員	今後、市町村からも同じような増額要求が出てくる可能性があるか。
事務局	前回、奈良市において、整備内容の変更を伴うものであったが、増額要求があり認めたところ。他の市町村においても、今後増額要求が出てきた場合は当委員会で諮る予定。
委員	基金を1億円以上留保しているのは増額変更に備える目的もあるのか。
事務局	そういう訳ではない。単純に採択できる要望が少なかつただけである。
委員	王寺南小学校について、今までの配分額と比較すると、金額が大きいように思われるが、何か特別な理由があるのか。
事務局	配分額のうち、2千万円程度が街路灯分になる。一ヶ所だけではなく、何ヶ所かの避難経路に設置する計画である。また、これまでの小学校より若干規模が大きいこともあり、容量が標準より5kW大きくなっている。
委員	基金の残額の使用用途について、例えば大学と連携した実証実験に適用することはできるのか。
事務局	本基金は技術的に確立されたもののみを対象としているので、実証実験的なものには使えない。
委員	街路灯について、工事期間はどれくらいか。
事務局	工事自体は数日で終わるが、製品の調達に時間を要し、納品までに数ヶ月要すると聞いている。他府県では最終年度の7月に配分しているところもあり、年度内には完了できると聞いているので、当県においても同様のスケジュールで配分可能と考えている。ただ、メーカーからは大量発注の場合は年度内の完了が不透明とも聞いている。
委員	メーカーは1社しかないのか。
事務局	複数社ある。パナソニック、シャープ、東芝等。

委員／事務局	発 言 内 容
委員	地域内で1ヶ所だけ整備するところが多いと思うが、バックアップは常に持っていた方がいいので、面的に考えて複数箇所を整備することも重要と考える。
委員	予算の残額について、次の募集で残額を超えた場合はどのように対応するのか。
事務局	優先項目が多い箇所があればそちらを優先する。並んだ場合は、温室効果ガスの費用対効果を高い方から並べるなどの方法が考えられる。現在の残額が1億円強となっているが、今年度まだ入札が終わっていない箇所も複数あり、実際にはさらに1億円程度残額が増えて2億円程度の募集になると思われるが、その枠を超えて要望があった場合は事務局で優先順位をつけて次回委員会で諮ることとなる。
委員	上限まで配分した後に、既存配分箇所の見込額が増えた場合はどのように対応するか。
事務局	その場合は追加配分は出来ない。しかし、入札による減額の方が多いと思われるので、まずそのような状況にはならないと考えている。
委員	次の市町村への要望調査はいつ頃を考えているか。
事務局	3月頃に1ヶ月以上の期間を設けて照会する予定。
委員	病院の災害時機能強化も大きな課題だと思うが、病院も10/10補助対象か。
事務局	公立の病院は10/10であるが、独立行政法人や民間病院はこの事業での「公共施設」の定義からは外れる。
委員	消防も補助対象か。
事務局	お見込のとおり。
委員	拠点としての消防の強化にこういったエネルギーの話というのはあまり聞いたことがないので、提案してみるのもいいと思う。

委員／事務局	発 言 内 容
事務局	<p>今後、配分額の上限や採択条件に関わる変更については、委員会に諮らせていただくが、配分の範囲内で当初計画との容量等の変更などについては、事業期間が短いこともあり、事務局で承認して進めさせていただきたいと考えている。</p>
委員	<p>設置容量と金額の実績が出そろえば、今後の蓄電池等の普及に役立つと思われる。また、優良な事例や特筆すべき事例等があれば今後の委員会で教えてほしい。</p>
委員	<p>第5次配分案については、事務局案で了解した。</p>